

第7回焼津市スマートシティ推進検討会

日時：令和6年10月2日（水）午前10時～

会場：焼津市役所4階応接室

1. 開会

2. 議事

＜報告事項＞

令和6年度事業の進捗について

＜協議事項＞

焼津市スマートシティ推進協議会の設立準備について

3. 閉会

＜報告事項＞

令和 6 年度事業の進捗について

（1）令和6年度スマートシティYAIZUプラットフォーム保守・運用業務

「データ連携基盤」「焼津データマップ」「焼津データ分析サイト」「避難情報のプッシュ配信の迅速化」「焼津APIカタログ」の安定運用と利活用促進を図る。

（2）令和6年度スマートシティYAIZUデータ利活用促進業務

参加事業者を募集し、市内事業者におけるデータ利活用の促進を図る。
集合研修と、参加事業者への訪問支援による「伴走型支援」を実施。

（3）スマートシティYAIZU「みんなで使う地図情報サービス」事業

令和5年度補正デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（TYPE2）の採択を受け、地図情報を「使い込む」事業を実施。

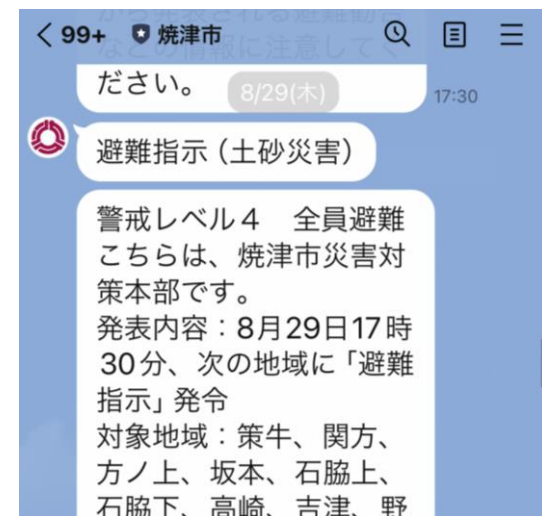
➤ 3 事業とも順調に進捗

2. 議事＜報告事項：令和6年度事業の進捗について＞

5

（1）令和6年度スマートシティYAIZUプラットフォーム保守・運用業務

8月末の台風10号の際は、雨量、河川水位、通行止め、避難所、避難情報などを、迅速に情報発信した。



2. 議事＜報告事項：令和6年度事業の進捗について＞

(2) 令和6年度スマートシティYAIZUデータ活用促進業務

5回のセミナーと訪問支援を
セットで実施し、参加事業者を
伴走型で支援。

【9月末までの活動】

8/30 事業者説明会 → 9/2～訪問

9/13 第1回セミナー → 9/17～訪問

今年度参加事業者

- 株式会社はの字食品
- 株式会社GreenEarth
- 株式会社静岡建機
- フィッシュパラダイス魚国
- グリルSASAYA

スマートシティYAIZUデータ活用促進事業

データドリブン経営のための 専門家による伴走支援 ～参加事業者募集～

本事業はデータ活用による地域産業活性化を目的とした事業です。スマートシティYAIZUの「焼津データ分析サイト」等を活用し、データドリブン経営を行うための伴走支援を実施します。

データドリブン経営とは？
これまでの経験や勘に頼る判断ではなく、データ分析した結果をもとに企業経営を行う経営手法です。ビジネスに即するさまざまなデータを収集・蓄積・分析することでデータドリブン（データに基づいて何を行う）を経営にも活用することができます。

無料
この機会に始めてみませんか？

講師
ナカタケテック 株式会社 取締役 顧 文博 氏
ナカタケテック 株式会社 高橋 克秀 氏

募集概要
■対象 焼津市内に営業所・事業所等の拠点がある事業者
■公募枠数 参加事業者 5社
■参加条件
・事業説明会、データドリブン経営セミナーに参加できること
・データドリブン経営にチャレンジする意欲があること
・伴走支援のヒアリング、アンケート、取材等に協力できること
・事業報告書やWebサイト等への事例掲載に協力できること
■スケジュール
事業者決定 8月26日(月)
事業説明会 8月30日(金) 13:30～(会場：焼津PORTERS)
9月～1月
2024年 9/13 (金) 10/4(金) 11/8(金) 12/6(金)
2025年 1/10 (金)
時間はいずれも13:30～15:30 (会場：焼津市役所)
成果報告会 2025年2月28日(金)
■備考
・参加事業者が保有しているデータを利用してデータ分析を行います。
・参加事業者が保有しているデータを、プライバシー等に配慮した上でスマートシティYAIZU「焼津データ分析サイト」等で活用することを想定しています。
■参加費 無料
■申込方法 8月19日(月) 締め切り
右QR、または下記URLの申込みフォームより申し込みください。
<https://forms.office.com/r/ttCPMM7E9T>

サポート内容
「データドリブン経営セミナー」と「個別支援」を効果的に組み合わせ、次のステップでサポートを行います。

- 1 課題整理 (ヒアリング)**
事業者にあったアプローチで、課題を洗い出します。
- 2 データ収集**
課題解決に向け、どのようなデータが必要か検討します。データの収集方法についても、丁寧にアドバイスします。
- 3 データの「見える化」**
専門的な知識がなくても扱える「分析ツール」を利用した、データの見える化をサポートします。
- 4 解決案の策定 (仮説立案)**
可視化したデータの分析手法や分析結果を利用した課題解決案の策定を支援します。

**売上UP
業務改善
商品ラインナップの最適化
効果的な商品PR など**

お問い合わせ 受託企業 株式会社サンロフト 地域貢献事業部 担当：小林
TEL：054-626-3366 FAX：054-626-3371 (管理：焼津市行政経営課DX推進課)



2. 議事＜報告事項：令和6年度事業の進捗について＞

7

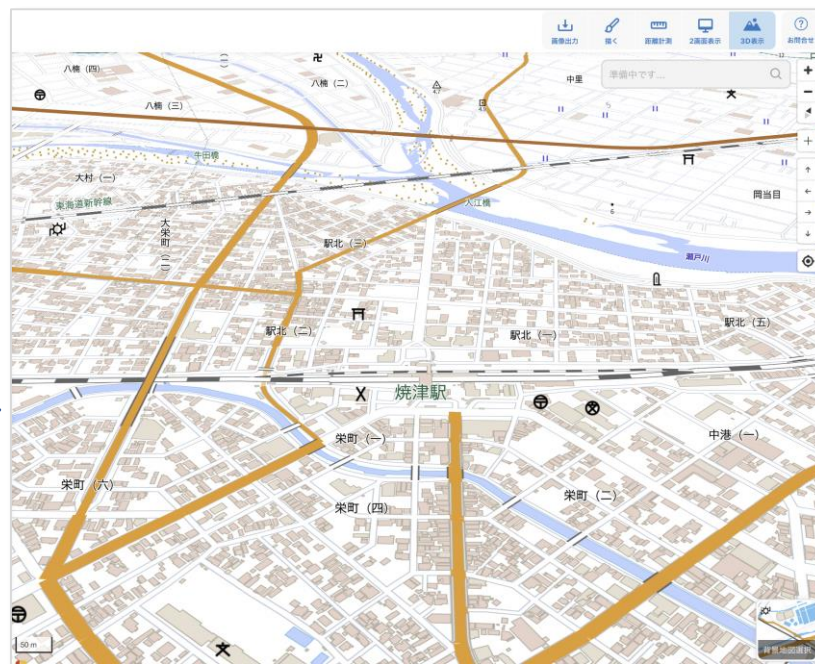
(3) スマートシティYAIZU「みんなで使う地図情報サービス」事業

◆スマートマップ焼津

- スマートマップ焼津（市民が使える地図アプリケーション）のアルファ版環境で機能等を検討。
- 並行して、市役所内の地図情報の整理を実施。各課で保有している紙ベースを含む地図データを整理し、庁内GISへの搭載を進めている。
- 今後、スマートマップ焼津と庁内GISを連携させ、様々なデータを公開する（1月公開予定）。



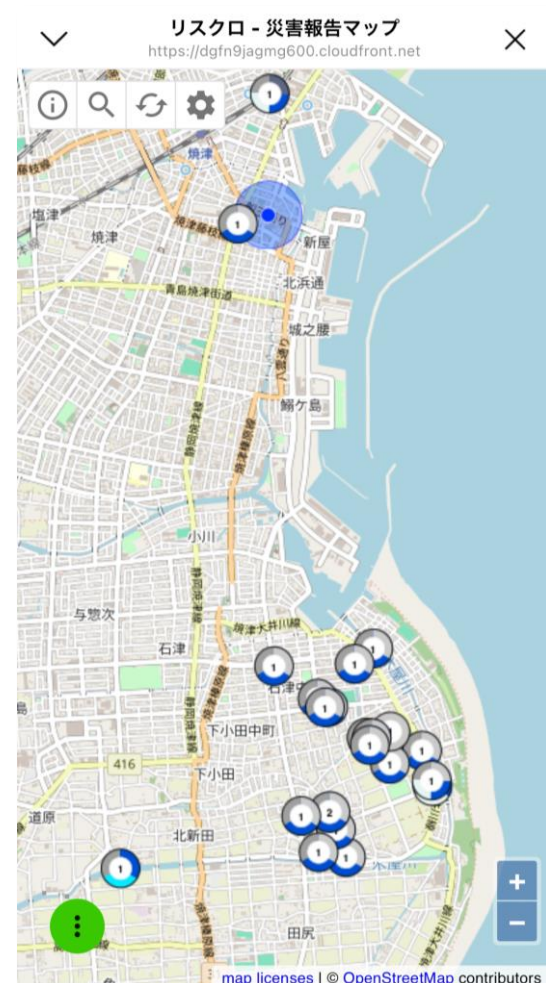
スマートマップ焼津では、鳥瞰図（3D）表示や、任意の回転表示（北を上しない表示）など、用途に合わせたより見やすい地図表示が可能になる。



(3) スマートシティYAIZU「みんなで使う地図情報サービス」事業

◆ 参加型災害情報共有システム

- ・ ウェザーニューズ社の「リスクロ」の運用方法の整理を進めている。
- ・ 今後、スマートマップ焼津等との連携等を行い、他の防災情報と掛け合わせた情報発信や市民を含めた投稿者の拡大について検討していく。



2. 議事＜報告事項：令和6年度事業の進捗について＞

(3) スマートシティYAIZU「みんなで使う地図情報サービス」事業

◆ 焼津市スマートシティ推進協議会 運営支援業務

- 「デジタルでウェルビーイングな街を考えよう」というテーマで、2回の市民ワークショップを企画
- 第1回は、9月7日に、「暮らしに役立つデジタルマップサービスを考えよう」というタイトルで、地図情報サービスのアイデアを市民に募るワークショップを開催。

スマートシティYAIZU 市民ワークショップ

デジタルで ウェルビーイングな街を考えよう

参加者募集！

焼津市は、「デジタルによる、豊かで快適な新しい暮らしの実現」を目指しています。
住みやすいまちにつなげるデジタルサービスのアイデアを対話を通じて考えます。
あなたが幸せを感じる街の実現に向けて、ぜひご参加ください。

対象 焼津市に関心のある学生、社会人、子育て世代、高齢者の方など

会場 焼津市役所本庁舎1階 会議室1B **定員** 各回 40名(先着順) **参加費** 無料

申込 下記 URL または QRコードよりお申し込みください。
[▶ https://forms.office.com/e/aMTtyc3yBC](https://forms.office.com/e/aMTtyc3yBC) 申込フォーム
QRコード

※申込期限は各回の開催2日前の17:00まで



第1回	9/7 土	13:00 ~ 15:00	テーマ例	アイデアのイメージ
「暮らしに役立つ デジタルマップサービスを考えよう！」 ● スマートシティYAIZU のこれまでの取組紹介 ● デジタルマップ（地図）を暮らしに役立てるアイデアを考える			防災	災害時にリアルタイムな情報を解析し、最適な避難場所案内や災害情報を地図上に表示するサービス
			交通安全	通学路や危険箇所を地図上に可視化・共有し、地域全体で子どもの安心安全を守るサービス

第2回	11/2 土	13:00 ~ 15:00	テーマ例	アイデアのイメージ
「住みやすいまちに必要な デジタルサービスを考えよう！」 ● ウェルビーイング（地域幸福度）を学ぶ ● どのようなデジタルサービスがあると住みやすくなるか考える			観光	観光客数やアンケート結果等のデータを分析・可視化し、地域事業者の事業検討へ活用するサービス
			健康・医療	健康状態を把握し、個人の健康増進を支援するサービス

※1日のみの参加も可能です。

【事務局】 有限責任監査法人トーマツ 担当：菊地 (TEL 054-273-8091 / FAX 054-669-4326)

【協力】 株式会社サノソフト 地域貢献事業部

【主催】 焼津市 DX推進課

2. 議事＜報告事項：令和6年度事業の進捗について＞

幅広い年代に参加してもらいました。市民に地図情報サービスを知ってもらうとともに、活用方法についてアイデアを出してもらいました。

ワークショップ概要

開催日	9月7日（土）
開催場所	焼津市役所
参加市民層	・ 市内社会人 ・ 市内高校・大学生 ・ 高齢者

年代	人数
10代	7
20代	3
30代	9
40代	2
50代	9
60代	8
70代以上	4

合計 42名

ワークショップの進め方



知る

▶スマートマップ焼津について知る



触ってみる

▶スマートマップ焼津を実際に触ってみる



アイデアを考える

▶スマートマップ焼津を日々の暮らしに役立てるため、活用場面やどのような機能があると便利か考える

2. 議事＜報告事項：令和6年度事業の進捗について＞

実際にスマートシティ焼津に触ってもらったうえで、ワークショップを実施しチームごとに発表していただきました。

ワークショップの進め方

1巡目のワーク終了後、席替え（チームメンバーを入れ替え）し、2巡実施



ワークショップの様子



公開型GIS（スマートマップ焼津）の紹介・ワークショップの実施方法紹介



ワークショップ・全体発表

＜協議事項＞

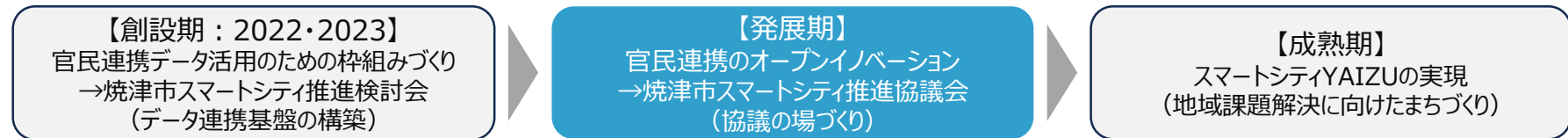
焼津市スマートシティ推進協議会の
設立準備について

- ① 協議会の全体イメージについて
- ② 運営委員会の組成イメージについて
- ③ ワーキンググループ設置のイメージについて
- ④ 会員募集方針について
- ⑤ 今後のスケジュールについて

2. 議事＜協議事項：推進協議会の設立準備について＞

①焼津市スマートシティ推進協議会の全体イメージ

- デジタルを活用し、分野横断的な視点で地域課題解決に取り組み、焼津市ならではの魅力や市民生活の豊かさ、利便性の向上を目指し、持続可能な都市の実現するために「焼津市スマートシティ推進協議会」を設立。
- スマートシティ発展期への移行を目指し、地域課題解決のための協議の場づくりに挑戦。ワーキンググループを設置し、関係者が協力して取り組みを進める。



焼津市スマートシティ推進協議会 推進体制	
総会	- 協議会運営の議決機関 - 原則、年1回開催 - 正会員、パートナー会員で構成
運営委員会	- 協議会の事業を円滑に運営するための組織 - 総会に付すべき事項の審議や、ワーキンググループ設置、事業等について協議する
ワーキンググループ	- 個別事業の実施、実装に向けた検討を行う - 正会員、パートナー会員を中心に組織。

**デジタルをキーワードに地域全体の取り組みを
分野横断的視点でまとめていく！**

2. 議事＜協議事項：推進協議会の設立準備について＞

①焼津市スマートシティ推進協議会の全体イメージ

設立総会
2024年
12月23日
13:30～

推進体制

総会（会長：市長）

運営委員会

設置

ワーキンググループ

運営委員長
副市長を想定

▲会長が指名する
立て付け

委員

「運営委員長」
が指名する

正会員が設置を提案

参画

■ 正会員

<正会員（団体）の役割>

- 協議会関連事業における、傘下の事業者、構成団体関係団体、住民等への広報・周知
- 協議会事業への積極的な参画

<正会員（個別企業）の役割>

- 協議会事業への積極的な参画

焼津市

産業団体

地域団体

地域企業

金融機関

市外IT企業

SC事業者

■ パートナー会員

会員（団体・企業）

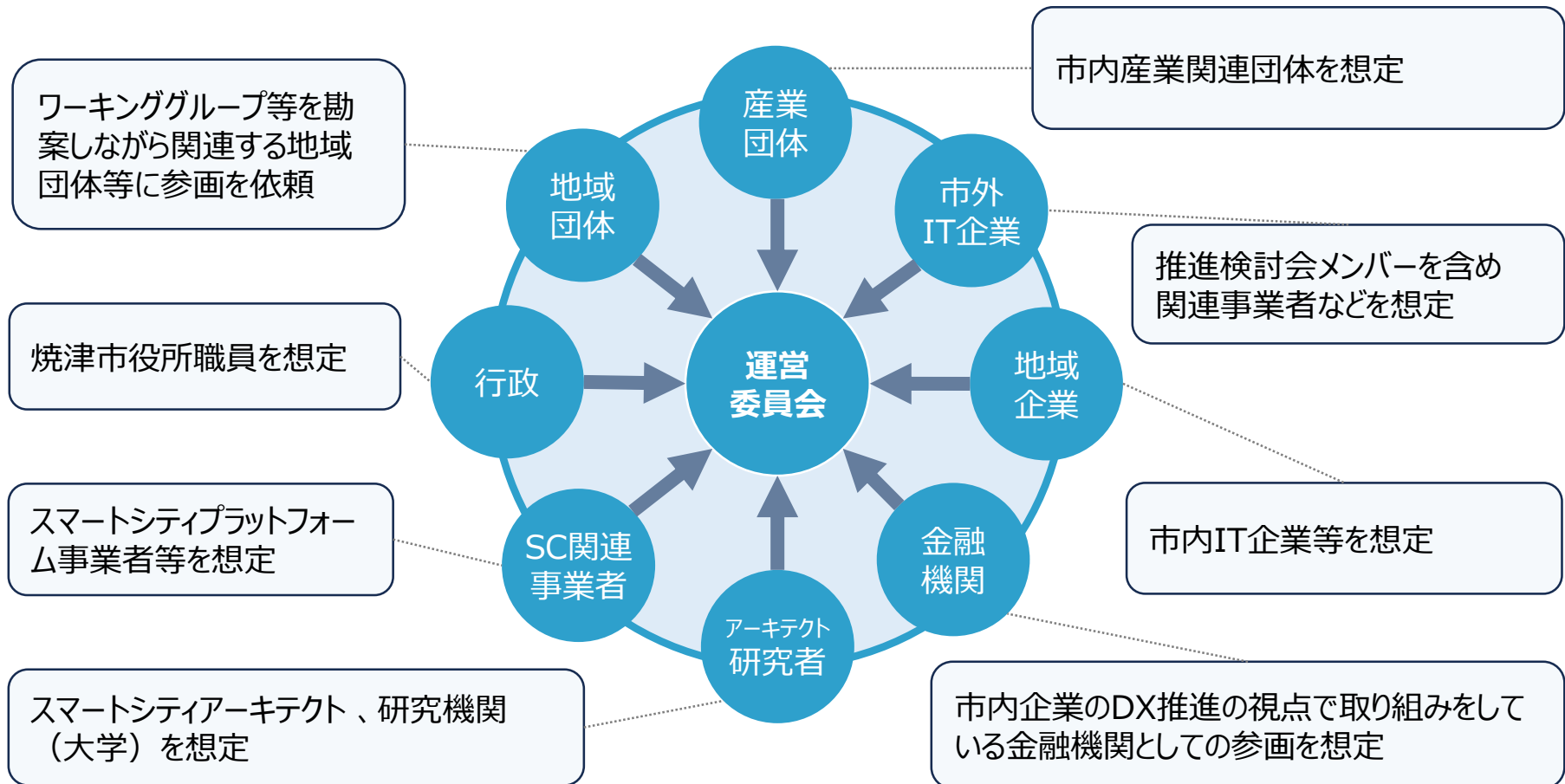
アーキテクト・研究者



2. 議事＜協議事項：推進協議会の設立準備について＞

②運営委員会の組成イメージ

- 会長（市長）が運営委員長を指名
- 運営委員長が委員（選出団体）を指名（現体制をベースに追加）
→各団体に委員選出を依頼



②運営委員会の組成イメージ

- 立ち上げ時の運営委員（候補）は11月を目処に仮指名。設立総会や第1回運営委員会の報告・協議事項を共有し意見聴取（文書によるやりとりを想定）。
- 総会（12月23日）で正式に運営委員を選任
- 総会后、第1回運営委員会を開催し、設置するワーキンググループについて協議。

設立総会報告事項

規約案の承認

スマートシティ協議会規約案を承認します。

運営委員の選任

第1回運営委員会に参加する運営委員を選任します。

活動報告

令和6年度事業の進捗や、
今後の協議会活動について報告します。

第1回運営委員会協議事項

ワーキンググループの設置

ワーキンググループ案を協議します。

2. 議事＜協議事項：推進協議会の設立準備について＞

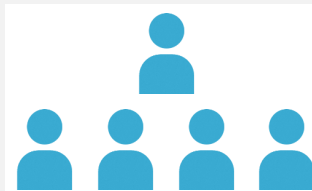
③ワーキンググループ設置のイメージ

ワーキンググループは会員からテーマを募集

- ワーキンググループは、正会員が運営委員会に設置を提案し、運営委員会が設置する。
- 10月の正会員募集に合わせて、ワーキンググループのテーマを募集（以降、テーマは随時募集）。
- 市からは構築済みサービスの利活用や、R7新規事業に関するWGの設置を想定（データ活用、地図、健康など）
- その他、地域への啓発事業を検討するワーキンググループ立ち上げ、分野横断的な視点で関係者が協調して取り組みを進めるための検討を行う。

総会（会長：市長）

運営委員会



ワーキンググループ（想定されるパターン）

啓発・地域DX支援



- ・ 市役所関係課
- ・ 産業団体
- ・ 金融機関
- ・ 地域団体 など

各分野、各団体で個別に取り組んでいる啓発、支援系事業を整理。地域として一体的に取り組むための検討を行うとともに、不足している取り組みを顕在化し、事業化を目指す。

市提案型



- ・ 市役所関係課
- ・ 市外IT企業
- ・ 地域・産業団体、地域企業 など

市が発注する市民サービス関連事業等のうち、共助領域の取り組みとして、地域の関係団体を巻き込んだ活動が必要な事業について、必要に応じてワーキンググループを設置する。

企業等提案型



- ・ 市外IT企業
- ・ 地域企業
- ・ 地域・産業団体
- ・ 市役所関係課 など

市役所以外の協議会会員が、地域への裨益を前提とした共助領域の取り組みとして、地域をフィールドとした活動等が必要な事業について、必要に応じてワーキンググループを設置する。

2. 議事＜協議事項：推進協議会の設立準備について＞

④ 会員募集方針について

協議会会員は、正会員、パートナー会員に区分した上で、ともに定員上限を設けず、積極的に募集を行います。

会員区分	総会議決権有無	役割	募集対象	定員	その他
正会員	有	- スマートシティ推進協議会総会の運営に関する意思決定 - ワーキンググループ案の運営委員会への提示 - 関連する事業者、関係団体、住民等への広報・周知 - ワーキンググループに参画し個別事業の推進	- 推進検討会メンバーから継続関与 焼津市で事業等を実施※し、スマートシティ推進に関心のある市内外の法人・団体	上限なし (積極募集)	将来的には会費を取ることも検討
パートナー会員	無	- 関連する事業者、関係団体、住民等への広報・周知 - ワーキンググループに参画し個別事業の推進	- スマートシティ事業に興味のある市内外の法人・団体 - ワーキンググループ活動におけるスマートシティに専門性のある関係団体等	上限なし (積極募集)	—

2. 議事＜協議事項：推進協議会の設立準備について＞

⑤今後のスケジュールについて

時期	概要
10月2日	焼津市スマートシティ推進検討会 第2回検討会
10月中	会員募集開始（正会員・パートナー会員）
11月中	設立総会・運営委員会に関する情報共有 ▶ P18参照
12月23日	・焼津市スマートシティ推進協議会 設立総会 ・第1回運営委員会 設置／ワーキンググループ 設置
1月中	各ワーキンググループ 協議検討
3月中	第2回運営委員会
3月中	焼津市スマートシティのPRイベント